

静岡県漁業協同組合連合会

1039 静岡市追手町 9-18

15.4.18 ☎ 054-254-6011

編集・発行 = 指導部漁政課

1. 第68回大漁祈願祭を挙げる 大漁満足と航海の安全を祈願

本会及び県信漁連では、去る4月13日三嶋大社において水産関連団体の協賛により、第68回大漁祈願祭を挙行しました。

同祈願祭は、我が国最初の漁業法が誕生した明治34年4月13日を記念して、昭和8年に定められた水産デー(祭り)の主行事として実施されたもので、昭和9年に第1回が行われて以来、戦時中の2年間を除いて毎年吉例行事として執り行われてきました。

当日は県をはじめ、本県漁業関係者約60名が参列するとともに、本殿神前には各漁協等から持ち寄せられたタイ、ブリ、サクラエビ等海の幸が供えられ、禰宜や巫女による「人長の舞」、「早乙女の舞」が奉納された後、本会、県信漁連、県、地区運営委員会及び水産関連団体の代表者が順次玉串を奉奠し、本年の大漁満足と航海の安全を祈願しました。

2. 駿河湾海洋深層水 5ヶ月で約2千トン給水 “約7割が水産利用”

新焼津漁港にある駿河湾海洋深層水の県取水給水施設から給水された深層水の量が、有料給水を開始した昨年11月1日から今年3月末までの5ヶ月間で約2千トンとなりました。

取水給水施設からは、一昨年9月19日から試験運転期間に週1回無料給水を実施したのち、11月1日から祝祭日を除く毎週火曜日から土曜日の午前10時から午後3時の間、一般利用が200リットル100円、小川漁協などの水産利用は10トン100円で本格給水(有料給水)を行いました。

発表によると昨年11月から3月までの稼働日数は98日で、この間2,132件の引き合いがあり合計1,996,042リットルが給水されました。

また、このうち事業所の利用は547件・543,814リットル、個人利用は1,410件・101,823リットル、水産利用が143件・1,350,400リットルと水産利用量が全体の約7割を占めました。

3. 焼津漁協超低温冷蔵庫完成 = 保管温度マイナス65 =

焼津漁協(西川徳市組合長)では、開設している焼津魚市場が平成14年の水揚量で全国1位になりましたが、平成14年度水産物産地流通加工施設高度化対策事業により、新焼津漁港の一画にある既存の冷蔵庫に隣接し、昨年7月から超低温冷蔵庫の建設工事を進めていましたが、本年3月末に完成し4月より稼働を始めました。

この冷蔵庫の設定温度はマイナス65℃1千トン2部屋となっていますが、この設定温度は一本釣冷凍船のB1製品や海外巻網船のPS製品への対応を考慮して、マイナス55℃からマイナス65℃までの温度が可能な冷凍機を設置しましたのでより柔軟な対応が可能となりました。この冷蔵庫の増設により既存の超低温冷蔵庫と合わせてマイナス65℃として使用でき

る規模は4千トンとなり、全体の規模はマイナス40℃の2千トンと合わせ6千トンの冷蔵庫となりました。なお、本冷蔵庫は既存冷蔵庫とプラットホームを接続し一本化を図りそれぞれ荷捌きがスムーズに行える構造となっています。

焼津魚市場は遠洋竿釣船、海外巻網船、遠洋マグロ船の一大水揚げ基地で、背後に広がる流通加工会社群とともに日本の水産食料の供給拠点として重要な役割を担っており、今回の冷蔵庫増設も、水揚げ漁船の受け入れ態勢を充実させるためのものです。

4. 平成15年4~6月の漁海況予測を発表

- 県水産試験場 -

県水産試験場では、このほど平成15年4~6月の漁海況予測を次のとおり発表しました。

黒潮：4月前半は、N型で推移しますが、4月後半にはB型となり、その後5月後半から6月はC型で推移する。

予測の説明：黒潮流路の蛇行は、九州の都井岬南東沖で発生した小蛇行が遠州灘沖まで東進し、発達することによって形成される場合が多い。12月上旬から中旬にかけて発達した小蛇行は、2月下旬にはその東端が室戸岬沖に達し、3月現在徐々に東進している。

また、3月下旬には、熊野灘沖から遠州灘に暖水波及が見られている。以上のことから「潮岬以東の黒潮流型は、4月後半にB型となり、5月後半~6月はC型で推移する」と予測した。

マサバおよびゴマサバ太平洋系群の予測 マサバ太平洋群の加入量は4歳魚群で6億尾程度であり資源量は少なく、2歳魚群では過去30年間で最低と推定されている。

2、3歳魚群が漁獲の主体となっており、資源水準は低い。ゴマサバ太平洋系群加入量は2歳魚群は3歳魚群にやや及ばないと推定され、1歳魚群は現状では比較的高いと見込まれる。漁獲の主体は2、3歳魚群であるが、昨年同期の2、3歳魚群の資源量に比べて少ない。

マイワシの予測 2歳魚群はこれまでの漁獲により残存量は少ないと考えられる。1歳魚群は、3月までの産卵量が前年の1/10と大きく減少し、各地のマイワシシラスの来遊は少なかった。また、系群の大半を占める房総以北海域におけるこの1歳魚群の加入量水準は、房総海域への未成魚越冬群としてほとんど来遊していないことから、極めて低いと考えられる。

カタクチイワシの予測 2歳魚群は各地のシラス及び未成魚として来遊量は多くなかったが、その後の漁況から、1歳魚群程度に高いと考えられる。遠州灘~相模湾では、親魚となる大型の資源量が多い。今期の主な漁獲対象となる1歳魚は各地のシラスおよび未成魚の漁況から、資源水準は低いと考えられる。

5. 諸会議・日程(4月22日(火)~5月5日(月))

- 既存分省略 -

4月22日(火) 県おさかな普及協議会 = 監査会 (県水産会館)

4月24日(木) " = 代表幹事会 (")

" 県遊漁船業協会 = 登録事務説明会 (")

4月30日(水) 県漁港協会 = 監事会 (ブケ東海静岡)

5月 1日(木) " = 理事会 (")